

2022年度 第22回

国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技（論述）試験 問題用紙

実施日 ◆ 2023年3月5日（日）

試験時間 ◆ 14：30～15：20(50分)

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式4問です。
【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
2. 解答用紙の所定欄に、氏名を記入し、受験者シールのバーコードシール1枚を必ず貼り付けてください。記入漏れおよび貼り忘れの場合は採点されません。
3. 試験中は、受験票、腕時計（腕時計型ウェアラブル端末の使用は不可、音を発しないもの）、筆記具（黒の鉛筆またはシャープペンシル（これ以外の使用は不可）、消しゴム）以外のもの（定規、メモ用紙、筆記具入れ等）は机の上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォンなど全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンの中などにしまってください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 2023年4月17日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイトに受験番号を掲載してお知らせします。
<https://www.career-shiken.org/result/>

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

【事例記録】

*** キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録**

相談者情報： Zさん、男性、21歳 略歴：四年制大学工学部3年生 家族構成：父（52歳）、母（50歳）、弟（17歳）
面接日時：2023年3月上旬 本人の希望で来談（初回面談）
相談の概要： <p style="text-align: center;">【略A】</p>
相談者の話した内容 カッコ内はキャリアコンサルタントの発言 <p>まもなく4年生になるので、来年度から所属する研究室を決めなければならない時期になっている。</p> <p>元々入りたかった大学には落ちてしまい、今の大学には不本意ながら入学したが、思ったよりも勉強量が多く、2年生くらいまでは時間的余裕もなかった。</p> <p>加えてコロナの影響で2年生まではオンライン授業ばかりだったので、友人を作る機会も少なく、今も大学生活にいまひとつなじめない。サークル活動もしていない。</p> <p>今年のはじめのキャリア科目の講義での課題レポートでは、将来のことについて考えるように言われ、書かされたが、正直「理工系だから専門的な知識を活かして、大きな会社に入り、経済的に安定した暮らしをしたい」くらいしか思い描けなかった。</p> <p>（将来についてはまだ具体的ではないけれど、安定した暮らしがしたいのですね。）【下線B】</p> <p>でも、その次のキャリア科目の講義でOB、OGの講話を聞く機会があり、日本を代表するメーカーで最先端の技術を作り出し、世の中に貢献している先輩達がいることがわかった。父親は大手メーカーでエンジニアをしており、将来は、何となく父のような仕事につけたらいいなとは思っていた。それで理工系を選んでここに来たわけだし、自分も理工系だから単純にエンジニアかな、と結びつけてきたけれど、講義や先輩の話聞いて、世の中にはもっと色々な技術の活かし方があるのだなと思った。</p> <p>それに、学部卒で就職している先輩の話聞くと、学歴は仕事では関係ない、実務で役立つ社員の方が評価される、というような話も聞いて、もしかしたらこのまま大学院に行くだけではダメなのではないかと思えてきた。</p> <p>（元々は大学院に進学することを考えていたのですか。）</p>

大学に入る前から、父にも大学院に進むつもりで勉強しろと言われていて、ここまで大学院進学を考えていたし、大学院に行くことには価値があると思う。このまま今通っている大学の大学院に進学するのが通常のパターンかと思うが、自分は、不本意入学をしたからこそ、元々希望していた大学の大学院に行きたいという思いも持っている。

でも就職も気になって、自分なりに少し業界についても調べてみたが、調べれば調べるほど、自分に何が向いているのかとか、何がやりたいのかとかわからなくなってしまった。他の人はどうやって決めているんだろうと思ってしまう。今からでも参加できるインターンシップなどもあるようだし、なんとなくこのままではいけないと思うのだが、どうしたらいいのだろう…。

(以下略)

所感（キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針）

・【下線B】を質問した意図は、(以下略)

(以下略)

【設問】

※注意事項：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問 1 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。(10点)

設問 2 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。(10点)

設問 3 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。(20点) 2×10点

①問題

②その根拠

設問 4 設問 3 で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。(10点)

解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

受験者シールのバーコードシール
1枚をこの上に貼り付けてください。

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

② その根拠

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。